

飛鳥資料館 秋期特別展 「高松塚古墳を掘る—解明された築造方法—」

壁画の劣化が問題となり、高松塚古墳の石室解体事業がおこなわれてから10年。石室解体事業とともに発掘調査は、文化庁の委託を受けた奈良文化財研究所が、奈良県立橿原考古学研究所・明日香村教育委員会とともに実施しました。その結果、墳丘や石室の構築に関わる重要な考古学的知見とともに、壁画の保存環境の劣化に関する情報も得られました。

今回の展覧会では、発掘調査によって得られた土層のはぎ取りや地震痕跡の型取り等の資料を展示し、高松塚古墳の築造方法と壁画の保存環境に迫ります。あわせて石室解体に使用した治具等も展示し、奈文研が関わった石室解体事業とその後の10年を振り返ります。貴重な国宝高松塚古墳壁画を後世に伝えるために、文化財関係者が総力を挙げて取り組んだ前例のない調査の記録をご覧ください。

(飛鳥資料館 石橋 茂登)



墳丘の土層断面と地震による地割れ

会 期：2017年10月6日(金)～12月3日(日) 月曜休館(祝日の場合は翌平日)

11月3日(金祝)は無料入館

開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで)

講演会：10月28日(土)13:30～「高松塚古墳の構築技術を解明する」講師：廣瀬 覚於：飛鳥資料館講堂(事前申込不要)

ギャラリートーク：11月23日(木祝)10:30～、13:30～

ホームページ：<https://www.nabunken.go.jp/asuka/> お問合せ：☎0744-54-3561(飛鳥資料館)

平城宮跡資料館 秋期特別展「地下の正倉院展—国宝 平城宮跡出土木簡—」

奈良文化財研究所では、2007年より毎年「地下の正倉院展」を開催し、出土木簡の実物展示をおこなってきました。この特別展は、同時に内裏北外郭官衙出土木簡が重要文化財に指定されたことをうけ、貴重な文化財としての木簡を広く一般の方々の観覧に供する機会を設けることを目的として始まりました。

平城宮跡出土の木簡はこれまで、2003年指定の大膳職推定地出土木簡から、2015年指定の造酒司出土木簡まで、計4件、2,875点が重要文化財指定を受けてきました。そして本年3月、これら重要文化財を統合しつつ、新たに309点の木簡を加えた計3,184点の木簡を「平城宮跡出土木簡」として国宝に指定するよう答申されました。木簡としては初めての国宝指定となります。

このことを記念し、今年は、国宝指定の答申を受けた木簡の実物を出展する特別展を開催します。平城宮跡の発掘調査最大の成果の一つでもある「平城宮跡出土木簡」を、多くの方にご覧いただければと思います。

(都城発掘調査部 山本 祥隆・藤間 温子／企画調整部 座霸 えみ)

会 期：10月14日(土)～11月26日(日) 月曜休館

I期：10/14(土)～10/29(日) II期：10/31(火)～11/12(日) III期：11/14(火)～11/26(日)

開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで)

ギャラリートーク：(I期)10/20(金)、(II期)11/2(木)、(III期)11/17(金) 各日14:30～

ホームページ：<https://www.nabunken.go.jp/heijo/museum/> お問合せ：☎0742-30-6753(連携推進課)



「閑々司前解」と書き出す過書
(パスポート)木簡

■ お知らせ

第9回東京講演会

「デジタル技術で魅せる文化財—奈文研とICT」

2017年10月7日(土) 10:00～16:00

於：有楽町朝日ホール

第121回公開講演会

2017年11月11日(土) 13:00～16:00

於：平城宮跡資料館講堂

■ 記録

文化財担当者研修(専門研修)

○出土品管理・活用課程

2017年7月10日～7月14日

22名

○災害痕跡調査課程

2017年7月24日～7月28日

5名

○遺跡情報記録調査課程

2017年9月12日～9月15日

8名

○文化的景観整備活用課程

2017年9月20日～9月22日

6名

平城宮跡資料館 夏のこども展示

7月22日(土)～9月3日(日) 10,882名

「ナント！ すてきな！？ 平城生活♪」

飛鳥資料館 夏期企画展

7月28日(金)～9月3日(日) 2,930名

第8回写真コンテスト作品展「飛鳥の路」

飛鳥資料館 夏休みイベント

8月9日(水)・10日(木) 103名

「つくろう!!ミニチュア玉枕」

飛鳥資料館 夏休み展示

8月15日(火)～9月3日(日)

「ボク、ワタシが撮る写真—奈良県立高校写真—」

編集 「奈文研ニュース」編集委員会

発行 奈良文化財研究所 <https://www.nabunken.go.jp>

Eメール jimu@nabunken.go.jp

発行年月 2017年9月